

◆ 1 オリジナル・歌詞◆

■「鳥にしあらねば」（万葉集 貧窮(びんぐう)問答歌より)■

◆【1問歌】

1. 風吹き 雪舞う とても 寒い夜  
カス酒 すする カラ咳と 鼻水

ボロ麻 重 ねても とても  
寒い 寒い 寒い 寒い  
耐え 難く 寒い夜だ

2. 私が 見てきた 貧しい 民は  
こんな 夜を 生き抜いて いるのか

口にする 物 もなく 餓えて  
ひもじ ひもじ ひもじ ひもじ  
力 なく 泣いていないか  
寒い夜に 泣いていないか

◆【2答歌】

1. 潰れかけた家には 火の気もない  
敷きワラの上 父母と妻子(つまこ)眠る

2. 人として 生まれてきたが  
牛馬(うしうま)のように 働かずめの日々

3. 又エが鳴き ムチを持った  
村長の 怒鳴り声  
「働け 働け 税を納めろ」  
寝床まで 飛んで来る

◆【3返歌】

世間(よのなか)を憂(う)しとやさしと思へども  
飛び立ちかねつ鳥にしあらねば

◆【4エンディング】

風吹き 雪舞う とても寒い夜